BIOMED SPATIALOMICS HUB
CHANGE MEDICINE WITH DEEPTECH



中谷生体空間オミクス医療解析拠点
中間報告会
～3次元空間オミクスの実現と医学医療応用に向けて～

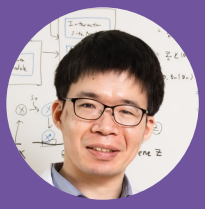
日時：2026年11月11日（水）13:00-17:00
場所：順天堂大学本郷・お茶の水キャンパス
7号館1階　小川講堂
（登録不要）



特別講演
島村徹平先生（東京科学大学　教授）

「細胞社会を読み解く数理とAI ―
空間オミクスが拓く生命理解」

中谷生体空間オミクス医療解析拠点
Nakatani Biomedical Spatialomics Hub (Nakatani-BSH)


Nakatani-BSHは、公益財団法人中谷医工計測技術振興財団の長期大型研究助成をもとに、2024年に順天堂大学に設立された寄付講座です。生体組織の3次元的な細胞分布・解剖学的構造等の「空間コンテキスト情報」に着目し、分子発現情報と統合させた空間オミクス「Spatialomics」を実現させ、医学医療への応用を目指します。5年間のプロジェクトで、オルガノイド全細胞解析技術を応用した難治がん創薬、組織透明化技術を応用した3次元病理学の実現と実装を推進します。

Supported by
公益財団法人 中谷財団

問い合わせ：Nakatani-BSH事務局 (suishess-kyu@umin.ac.jp)

告知文

順天堂大学では、2024年度から「中谷生体空間オミクス医療解析拠点」（Nakatani Biomedical Spatialomics Hub, Nakatani-BSH）を立ち上げました。Nakatani-BSHは、公益財団法人中谷医工計測技術振興財団の長期大型研究助成をもとに設立された寄付講座です。生体組織の3次元的な細胞分布・解剖学的構造等の「空間コンテキスト情報」に着目し、分子発現情報と統合させた空間オミクス「Spatialomics」を実現させ、医学医療への応用を目指します。5年間のプロジェクトで、オルガノイド全細胞解析技術を応用した難治がん創薬、組織透明化技術を応用した3次元病理学の実現と実装を推進します。

設立に関する中谷医工計測技術振興財団のアナウンス
https://www.nakatani-foundation.jp/news/longterm2024/

日本経済新聞掲載記事（有料）
https://www.nikkei.com/article/DGKKZO78934960S4A300C2TYC000/

開始後2.5年にあたります今年11月11日（水曜日）に、 Nakatani-BSHの中間報告会を、添付ポスターの要領で開催します。ぜひご来場・ご視聴のほどお願いします。ご研究室の皆様、並びに近隣で関心のある先生方にもご周知いただけますと幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。